

# 一 中 の 風

No. 7

小金井市立小金井第一中学校 学校だより

## 世の人は我を何とも言わば言え 我が成すことは我のみぞ知る (坂本龍馬)

校長 門脇 利種

これは、幕末の有名な偉人、坂本龍馬が皆さんと同じぐらいの年齢の時に詠んだ歌です。この歌の意味はこうです。

「世間の人たちが言いたいのであれば、私のこと（悪口やうわさ話）を言いたいだけ言えればいい。しかし、私のやること、やろうとすることは私だけが知っているのだ」。

何とも自信と情熱、気概（くじけない強い意気込み）の感じられる歌です。十代の年齢でここまできっぱりと言い切るのには、なかなかむずかしいことではないかと思いますが、さすが、後に「日本の夜明け」を導いた人です。

この歌は、彼が十六歳のときに詠んだ歌と言われ、姉の乙女さん宛につくられたとされる「詠草二和歌」は、彼が暗殺され、非業の死を遂げた京都にある国立博物館に所蔵されています。

ここで坂本龍馬の業績について少し紹介をします。幕末の志をもつ武士、志士と呼ばれる人たちは沢山いますが、彼は活躍をしました。特に、貿易会社と政治組織を兼ねた亀山社中（後の海援隊）の結成、力を持つ雄藩としての影響力のある薩摩藩・西郷隆盛たちとの長州藩・木戸孝允たちの同盟の斡旋、江戸幕府の終わりとなる大政奉還の成立など、難問に尽力し、倒幕及び明治維新に大きな影響力を与えました。

このように素晴らしい活躍をした龍馬ですが、幼少の頃は十歳を過ぎても、おねしょをしていたそうです。また、気が弱い子どもだったとも言われています。周りの人から冷たい目で見られることもよくあったそうです。

はじめに紹介した歌は、その頃を思い出して詠んだのでしょうか。また、龍馬は十二歳のときに、ある漢学の塾で学んでいたのですが、デキが悪かったようで、退塾させられたとのこと。塾を追い出されたのです。一説にははじめにあって刀を抜く騒ぎを起こしたそうです。その後は、姉の乙女さんに学問を習い、剣術の稽古に励みました。そして、十四歳まで高知城下の剣道場に入門し、小栗流和平法を学び、その後めきめきと剣の腕をあげ、北辰一刀流の千葉道場に入門するため江戸留学の許しを得るほどまでになったのです。剣の腕をあげ、自信を得たのでした。

人は他人からいやなことを言われたり、悪い評判を聞いたりすると、つい自信をなくしたり落ち込んだりするものです。しかし、何事を成すのにも、龍馬のように、自信と情熱、気概をもって目標に突き進む姿勢が必要です。正しいことをしているのなら、自信と誠意をもって事をなすことができます。

同じ時代を生きた吉田松陰は、こんな言葉を残しています。「志定まれば、気盛んになり」目標が定まればやる気や意欲も出るものだ、ということです。

少年時代におねしょをしていた男の子が成長して日本の未来を動かすまでになりました。志を定め、気概をもって、皆さんも日々、頑張りましょう。



## 生徒総会

10月31日（金）

この生徒総会で正式に生徒会、各専門委員会の中心が3年生から2年生に引き継がれます。本番に向けたリハーサルも新生徒会本部が準備し、生徒たちで改善し合いました。当日は質問・意見に対して生徒会長・各専門委員長が回答し、より良い学校生活のために活かしていきます。

（生徒会担当）



## 我唱最美～最高の歌を～

10月27日（月）

我唱最美というスローガンの下、令和7年10月27日（月）に立川 RISURU ホールにてふじがね祭が行われました。

1年生はトップバッターながら、フレッシュで生き生きとした歌声で会場を盛り上げました。先輩たちにすばらしいバトンパスをしました。それに続く2年生、先輩として豊かに歌い、1年生の時よりも一段上がった歌声を響かせました。そして3年生。最高学年として堂々とした歌声で観客を圧倒していました。中学校生活最後のふじがね祭。悔いを残さぬよう、できることを精一杯取り組み挑んだ本番。3年間の集大成でしたね。

また今年度はG組も合唱に挑戦しました。「翼をください」の美しくやさしい歌声が、観客一人一人の心に届けられたことでしょう。各クラス、学年、とても素敵な歌声を響かせることができ、我唱最美なふじがね祭になりました。

来年も今年のように最高のふじがね祭を。いや今年以上のふじがね祭を目指して、日頃から心に響く歌声を目指していきましょう。

保護者の皆様、地域の皆様のお陰で、今年もふじがね祭を開催することができました。ご協力いただきありがとうございました。（音楽科）



## 【小金井市健全育成西部地区スポーツフェスティバルのボランティア】

3年生

3年生

## 【2025 産経ジュニア書道コンクール】

1年生

1年生

1年生

## 【第77回小金井市民陸上競技大会】

中学生男子 1年 走幅跳 第2位

中学生男子 1年 100m 第2位

## 【本町小運動会のお手伝いをしてくれたボランティア】

1年生

2年生

1年生

2年生

1年生

2年生

1年生

2年生

1年生

2年生

1年生

2年生

2年生

2年生

## 第4次明日の小金井教育プラン（案）に対する皆さんの意見を募集しています

【パブリックコメント】

### 配布・閲覧場所

市立小・中学校、市役所第二庁舎（庶務課、広報秘書課広聴係、情報公開コーナー）、図書館本館、公民館各館、総合体育館、栗山公園健康運動センター、東小金井駅開設記念会館、婦人会館及び保健センターでご覧いただけるほか、市ホームページでも公開します。

### 提出期間・方法

令和7年11月20日（木）～令和7年12月19日（金）、住所・氏名・計画名「第4次明日の小金井教育プラン」を明記し、庶務課へ直接または郵送（必着）、ファクスで送付してください。また、市ホームページに掲載する専用フォームでも送付できます。

### 問合せ・送付先

〒184-8504 住所不要

小金井市教育委員会 学校教育部 庶務課

電話：042-387-9872

FAX：042-383-1133



市ホームページ



パブリックコメント回答フォーム